

令和元年度事業報告 (総括)

公園及びスポーツ施設の指定管理受託事業を受けての最終の年度となり、次年度に向けて長年の経験を生かした管理運営に取り組んだところであります。

公園緑地として、指定と受託とを大小併せて128公園について、施設の安全性を重視し快適な憩いの場所として、維持管理を行ってまいりました。

特に、近年、芝生公園での利用者が多くなり定期的な芝刈り除草など芝の維持や幼児等の遊具の整備や安全点検など広く市民がいつでも利用しやすいよう重点的に管理を実施してまいりました。

スポーツ施設としては、22か所の施設の指定管理を受け、安全性の確保と利便性に配慮した各施設の整備を行い利用促進に努めてまいりました。

特に年々老朽化が進む中で、いかに長期利用できるよう修繕や補修など自前にて整備を行いました。

さらに年度末においては、未曾有の新型コロナウイルスが広く感染し、拡大防止のため行動制限や屋内スポーツ施設の閉鎖など全面的に自粛を要請され、利用者の減少とともに、公園など不特定多数の利用施設であるため感染予防対策として徹底した消毒など安全対策に取り組みました。

今後とも安全安心で快適な施設の管理を行うとともに、健全で安定的な財務体質を維持するためコスト意識を持ち低コストにて施設の維持管理を行い経営改善に努めてまいります。